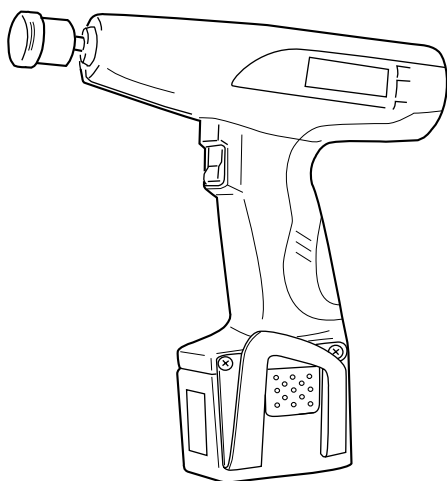


RYOBI

充電式タイルパッチ

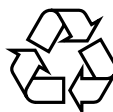
BTP-721

取扱説明書



もくじ

■安全上のご注意	1～6
■各部の名称	6
■仕様・付属品・用途	7
■充電について	8～10
■操作方法	11～12
■別販売品について	13
■保守と点検	13～14



Ni-Cd

使用済みニカド電池は
取外してリサイクルへ

このたびは、リョービ 充電式タイルパッチをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「（注）」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

安全作業のために：

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・充電器と電池パックは指定の組み合わせ以外では充電しないでください。
（P10 表2参照）
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
 - ・温度が0℃未満、または温度が40℃以上では電池パックを充電しないでください。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。充電中、電池パックや充電器を布などで覆わないでください。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
 - ・電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
4. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

警告

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
6. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
7. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
8. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
9. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
10. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・電池パックをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
12. 電池パックを火中に投入しないでください。
13. 電池パックの液が目に入ったら直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
14. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または鍵のかかる所に保管してください。
 - ・ 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
4. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ・ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

⚠ 注意

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。
 - ・充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
 - ・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

充電式タイルパッチご使用に際して

先に充電工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、充電式タイルパッチをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

1. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります
2. スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・不意な始動による、けがの原因になります。
3. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

注意

1. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、本体が振れけがの原因になります。
2. 雨の中、ぬれた場所、ほこりの多い場所での充電はしないでください。
 - ・発熱、発火などの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
 - ・材料や本体など落としたときなど、事故の原因になります。
4. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと外れたりし、けがの原因になります。



ニカド電池の回収にご協力ください。

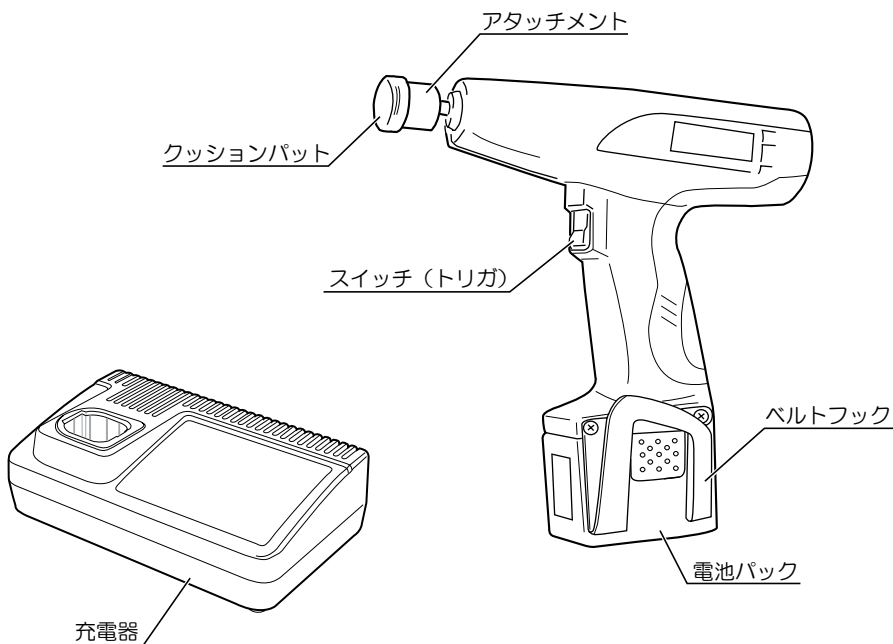
左のマークはリサイクルができるニカド電池を使用していることを表しています。リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのニカド電池の回収を行なっています。

不要になったニカド電池（電池パック）は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

⚠ 注意

- ・ 不要になったニカド電池（電池パック）をそのまま放置されますと、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にビニールテープなどを巻いて短絡防止をしてください。

各部の名称



仕様・付属品・用途

●仕様

●本体

- ・振動数 24,000 min⁻¹
- ・振動量 0.35 mm
- ・モーター電圧 DC7.2 V
- ・使用電池パック B-7220F
- ・付属充電器 UBC-180H
- ・質量（電池パック含む） 0.92 kg

●電池パック(B-7220F)

- ・電圧 DC 7.2 V
- ・電池 ニカド電池(Ni-Cd)
- ・容量 2,000 mAh
- ・質量 0.43 kg

●充電器(UBC-180H)

- ・電源 AC 100V 50/60 Hz
- ・定格出力電圧 ... DC 7.2 V, 9.6V, 12V
- ・消費電力 178 VA
- ・標準充電時間 22 分
(2,000 mAhの場合)
- ・質量 0.62 kg

(注) ・電池パックは輸送中の事故を防ぐため、充電しない状態で出荷しています。最初は必ず規定時間充電した後に使用してください。

・充電時間は電池容量のバラツキや、活性化の度合い、充電状態などにより、標準充電時間より長くなることがあります。

●付属品

- ・アタッチメント 中（径50mm） 1
- ・アタッチメント 小（径20mm） 1（本体取付け）
- ・クッションパット 中（径50mm） 1
- ・クッションパット 小（径20mm） 1（本体取付け）
- ・充電器（UBC-180H） 1
- ・電池パック（B-7220F） 2
- ・ベルトフック 1（本体取付け）
- ・キャリングケース 1

●用途

- ・密着張り工法によるタイル張り

充電について

⚠ 警告

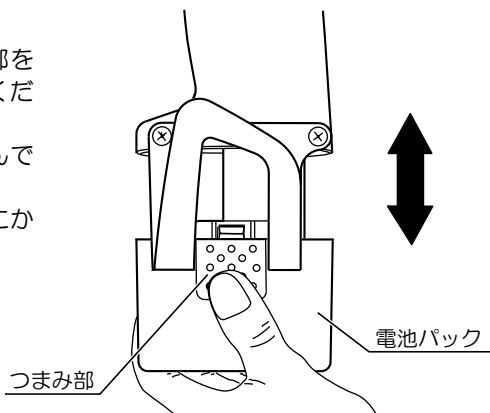
1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・充電器と電池パックは指定の組合せ以外では充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。（P10表2参照）
2. 正しく充電してください。
 - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度0℃未満、あるいは温度が40℃以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは換気の良い場所で充電してください。充電中、電池パックや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意

1. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
2. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

●電池パックの取外し、取付け

- ・電池パックの取外しは、両側のつまみ部を押さえて、矢印方向にまっすぐ抜いてください。
 - ・取付けは、矢印方向にまっすぐさし込んでください。
- カチッと音がしてつまみ部フックが確実にかかるまでさし込んでください。

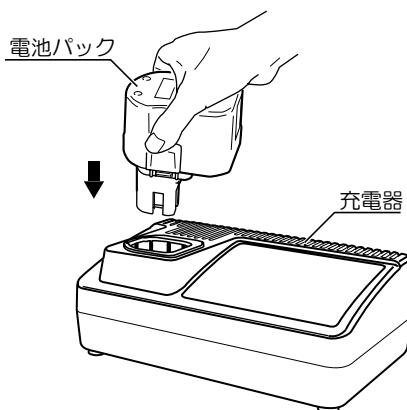


充電について

●充電方法

- ・充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。
2. 電池パックを充電器のさし込み口にしっかりとさし込みます。
3. 充電が完了しましたら電池パックを充電器から抜いてください。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



(注) ・ お買い求めの時や、長期間（2ヶ月以上）使用しなかった電池パックは、電池容量が低下している場合があります。この場合は、充・放電を3～4回繰り返すことにより容量が回復します。

（使用しない場合でも半年に1回の充電をお勧めします。）

- ・ 充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ・ラジオから50cm以上離すか、別のコンセントを使用してください。
- ・ 充電途中で電池パックを抜取った場合、3秒以上の間隔をおいて電池パックを充電器にさし込んでください。充電器内部の回路が電池パックを確認できず、充電を開始しないことがあります。
- ・ 電池パックの温度が高くななくても電池パックが充電器にしっかりとさし込まれていない時には、温度待機のランプが点灯し、待機状態になることがあります。この場合には、電池パックをしっかりとさし込んでください。
- ・ 充電器の充電状態はランプの点滅で示しています。（P10 表1 参照）

（電池寿命について）

- ・ 電池パックには寿命があり、充放電回数約600回位ですが、使用条件により異なります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合には、電池寿命がきたものとお考えいただき新しい電池パックをお買い求めください。

表 1

注) 待機ランプと充電ランプは同時点灯しません。

・本機に使用可能な電池パックおよびお手持ちの充電器で充電する場合の標準充電時間は、表2の通りです。

表2

(注) 使用直後の電池パックは温度が高く、すぐには充電できません。
表2は標準充電時間です。充電時間は電池容量のバラツキや、活性化の度合い、
充電状態などにより標準充電時間より長くなることがあります。

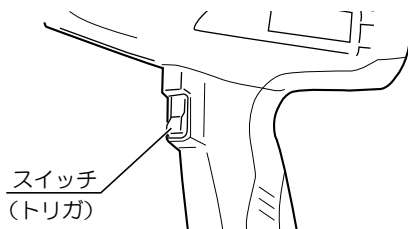
操作方法

●スイッチの扱い方

⚠ 警告

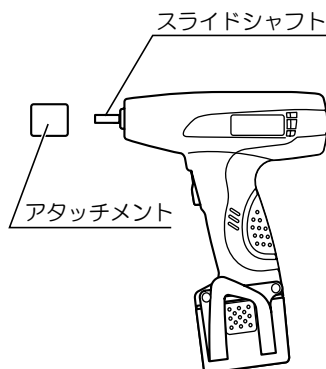
・トリガに指を掛けて運ばないでください。
不意な始動による、けがの原因になります。

- ・スイッチはトリガを引くと入り、離すと切れます。
- ・無負荷（タイルにアタッチメントが当たっていない状態）でトリガを引くと、スライドシャフトが当たる音が聞こえることがあります。
これは本機の構造上発生する音で、異常ではありません。



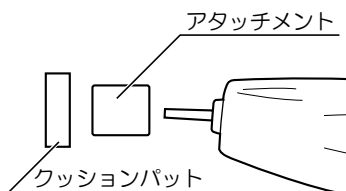
●アタッチメント

- ・アタッチメントは中（径50mm）と小（径20mm）があります。
作業に合わせて取換えて使用してください。
- ・アタッチメントの取付けは、本体のスライドシャフト先端にアタッチメントの中心の穴を合わせて、まっすぐに押し込みます。
- ・取外しは、アタッチメントを手で持ち、まっすぐに引っ張れば抜けます。
- ・アタッチメントはタイルに垂直に当たるようにしてください。



●クッションパット

- ・クッションパットは中（径50mm）、小（径20mm）があります。アタッチメントに合わせて使用してください。
- ・クッションパットは、アタッチメントにかぶせるだけで、簡単に取付けることができます。



●ベルトフック

- ・本機にはベルトフックをもうけています。
移動および高所作業時に利用してください。



●使用方法

- ・張付けモルタルにタイルを合わせ、タイル表面にアタッチメントを当てトリガを引き振動を加え、1枚ずつ張付けます。
- ・タイルを張付ける時、振動を加えるとタイルのまわりにモルタルがはみだしますので、それを目地ゴテで押さえて目地仕上げをしてください。

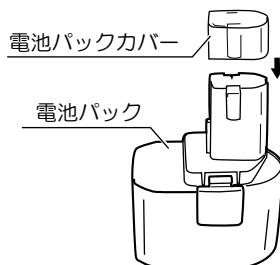
（注）張付けモルタルは20～30分以内にタイル張りが終わられる程度の塗り面積ずつ塗ってください。

（注）機械の性能を効率よく発揮させるため、アタッチメントは軽く押し付けてください。
目安は30N以下（3kgf 以下）です。
強く押しすぎると作業の効率が悪いだけでなく、機械内部の部品を痛め故障の原因となります。

別販売品について

●電池パックカバー

- ・電池パックを単品で保管する場合は、短絡を防ぐため電池パックカバーを使用されることをお勧めします。



●電池パック・充電器

- ・電池パック、充電器をお買い求めの際は、P10表2を参考にしてください。

保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切り、本体より電池パックを抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。
- ・電池パックを単品で保管する時は、短絡を防ぐため金属物に接触させないでください。保管時は、ビニール袋にいれるか、別販売品の電池パックカバーを使用されることをお勧めします。

●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。



RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141

<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>